

平成28事業年度

決算報告書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,987	5,996	9	(注1)
施設整備費補助金	125	201	76	(注2)
うち補正予算による追加	—	76	76	
補助金等収入	425	428	2	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	26	21	△ 5	(注3)
自己収入	776	882	106	
授業料、入学料及び検定料収入	554	572	17	
財産処分収入	107	175	67	(注4)
雑収入	113	134	21	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,253	1,553	299	(注6)
目的積立金取崩	—	51	51	(注7)
計	8,593	9,134	540	
支出				
業務費	6,181	5,732	△ 449	
教育研究経費	6,181	5,732	△ 449	(注8)
施設整備費	125	222	97	(注9)
うち新材料開発・組成評価システムプラットフォームの整備事業	—	76	76	
補助金等	425	428	2	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,253	1,346	93	(注10)
長期借入金償還金	581	581	△ 0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	26	85	59	(注11)
計	8,593	8,396	△ 197	
収入-支出	—	738	738	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費(退職手当及び年俸制導入促進費)及び平成28年度補正予算(第2号)における授業料免除枠が71百万円交付されたこと、また予算段階では、債務繰越分62百万円を運営費交付金に計上していたため、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった平成28年度国立大学法人先端研究等施設整備費(第2号補正予算)が交付されたことにより、予算金額に比して決算金額が76百万円多額となっております。

(注3) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階の金額よりも交付額が少額であったことにより、予算金額に比して決算金額が5百万円少額となっております。

(注4) 財産処分収入については、予算段階では、大学改革支援・学位授与機構施設費納付金101百万円を控除していたこと等により、予算金額に比して決算金額が67百万円多額となっております。

(注5) 雑収入については、主として動物実験施設利用負担金収入及び職員宿舍貸付料収入の増加等が要因となり、予算金額に比して決算金額が21百万円多額となっております。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として共同研究の受入額の増加等が要因となり、予算金額に比して決算金額が299百万円多額となっております。なお、決算金額については前期からの繰越金88百万円を含んでおります。

(注7) (注1)に示したとおり、予算段階では、債務繰越分62百万円を運営費交付金に計上していたこと等により、予算金額に比して決算金額が51百万円多額となっております。

(注8) 教育研究経費については、主として経費の節減により、予算金額に比して決算金額が449百万円少額となっております。

(注9) (注2)に示した理由によること、また予算段階では、施設費交付事業費26百万円を大学改革支援・学位授与機構施設費納付金に計上したため、予算金額に比して決算金額が97百万円多額となっております。

(注10) (注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が93百万円多額となっております。

(注11) (注4)と(注9)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が59百万円多額となっております。